塔のある風景

当館が作品を所蔵するジョルジュ・ルオー Georges Rouault（1871–1958）は、人間の苦悩や慈愛を、独自の主題と油彩技法を通して描いた20世紀フランスを代表する画家です。ルオー・ギャラリーでは、ルオー作品の魅力を様々な切り口から紹介しています。今回は、ルオー作品に繰り返し登場する塔に注目してご紹介いたします。

1900年のパリ万博において好評を得た、エリエル・サーリネンらの設計によるフィンランド館やヘルシンキ中央駅でも一際目を引くように、「塔」は古今東西を問わず、あらゆる建造物の象徴的なモティーフとして取り入れられてきました。とりわけ、中世以降のキリスト教文化の中では、祈りの時刻など教会が信者に情報を伝達するための手段であった鐘を設置するための「鐘塔」としての機能を持ち、天上への掛け橋のイメージとも相重なり、教会建築の重要な要素となっています。

一方で、ルオー作品においても塔は、主要なモティーフのひとつとして頻繁に登場します。ルオーの塔は、聖書を題材にした風景画の中で描かれることが多く、しばしばキリストや村人を前景に配置した画面の背景に見ることができます。これらの作品の中で塔は、頂部が鉛筆のように鋭くとがった形の尖塔や、単に立方体の塔等、様々な形で描かれますが、中でも繰り返し登場するのが、天井部分が半球体のドーム型をした塔です。ドームは、古くは古代ローマのパンテオン神殿に見られるものですが、イスラム教の誕生以降は、イスラムの教会建築を象徴するものとして発展し、ルネサンス以降の西洋では、宮殿や聖堂の建築に好んで用いられるようになりました。

ルオーは生前、観光地の風景を写した数多の絵葉書を所持しており、その中には、ヴェネツィアやパレルモの、ドーム型をした塔を写した写真もあります。ルオーは他にも様々な形の塔を捉えた絵葉書を所持していましたが、これらの造形的特徴を、自身の作品にも取り入れていたのだと考えられます。

ドゥカーレ宮殿と中庭、ヴェネツィア

サン・ジョヴァンニ・デリ・エレミティ教会と中庭、パレルモ

ルオー所持の絵葉書　写真提供：ジョルジュ・ルオー財団

Panasonic Shiodome Museum of Art
ROUAULT GALLERY

ルオー・ギャラリー 現在展示中の作品

ルオー・ギャラリーでは、パナソニック汐留美術館が所蔵している、日本でも有数の
ルオーコレクションの中から、テーマごとに作品を展示しています。

塔のある風景

2021年7月3日（土）～ 9月20日（月・祝）

No.	作品名 Titre	技法／材質 Technique and Support	サイズ （H x W cm） Size	制作年 Date
1	秋の夜景 *Nocturne d'automne*	油彩／紙（麻布で裏打ち） Oil on paper lined onto linen	74.8 x 100.2	1952年
2	聖書の風景 *Paysage biblique*	油彩／厚紙 Oil on cardboard	40.8 x 52.2	1929-39年
3	エジプトへの逃避 *La Fuite en Egypte*	油彩／紙（板で裏打ち） Oil on paper mounted on panel	39 x 33.5	1952年
4	キリスト *Christ*	油彩／紙（麻布で裏打ち） Oil on paper lined onto linen	68.2 x 49	1937-38年
5	塔のある風景（『悪の華』8） Paysage à la tour（*Les Fleurs du mal* 8）	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.7 x 20.5	1938年
6	キリストと聖女（『受難』5） Christ et Sainte Femme（*Passion* 5）	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	31 x 20.8	1936年
7	キリストと貧者たち（『受難』6） Christ et pauvres（*Passion* 6）	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	29.8 x 20.4	1935年
8	出会い（『受難』14） Rencontre（*Passion* 14）	シュガー・アクアティント、アクアティント／紙 Sugar aquatint, aquatint on paper	30.7 x 21.7	1936年

特別出品：ルオー生誕150周年記念撮影コーナー

9	マドレーヌ *Madeleine*	油彩／紙（麻布で裏打ち） Oil on paper lined onto linen	49.1 x 34.2	1956年

※作者は全てジョルジュ・ルオー Georges Rouault (1871-1958)です。
※作品の所蔵先は全てパナソニック汐留美術館です。
※作品名のみ、欧文は、フランス語での表記となっています。
※番号は展覧会会場の展示順序と必ずしも一致しません。